

令和 5 年 6 月 9 日

## 路線バスへのソーラーシステム搭載および電照式バス停留所のソーラー電源化について

名阪近鉄バス株式会社（取締役社長：田端 英明 本社：名古屋市中村区名駅三丁目 21 番 7 号）では、カーボンニュートラル・脱炭素を目指す取り組みの一環として、三重いすゞ自動車株式会社および岩戸工業株式会社の協力により、当社の路線バス車両に、オリジナルのソーラーシステムを搭載し、室内灯や USB 電源への電源供給を行うとともに、外部電力コンセントを設置しました。また、当社独自で電照式バス停留所のソーラー電源化を実施いたしました。

詳細は下記のとおりです。

### 記

#### 1. 路線バスの太陽光発電搭載 1 両（名称：ソーラーパネルバス）

バスの屋根に最高時 250W の発電能力のあるソーラーパネルを 3 枚設置、車内のディスプレイでリアルタイムに発電量を確認できます。

発電した電力は、バス室内灯および USB 充電で使用し、100V の外部コンセントは、災害時の電源として使用可能です。

なお、この車両は「ソーラーパネルバス」特別デザインのバスラッピングを施工いたしました。

ソーラーパネルバス外観



ソーラーパネル



※ソーラーパネルバスの詳細については別紙のとおり

（運行路線）大垣市内を発着する路線で運行

#### 2. 電照式バス停留所のソーラー電源化

電照式バス停留所（大垣市内 31 基）にソーラーパネルを設置し、太陽光発電の電力で照明を点灯、照明は省電力で長寿命の LED を使用いたしました。

（1 基あたり年間約 8,400 円の電気代を 0 円に削減）

<電照式バス停留所>



《お問い合わせ先》 乗合バス営業部 電話 0584-81-3326

以上



ソーラーパネルバス詳細

【設置車両】

岐阜200か1787号車（平成28年式）若森営業所所属

【ソーラーシステム】



【発電容量（想定）】

- 晴天時発電 236W×4枚=944W
- 1日発電時間 3時間（有効日射時間）
- 1日発電量 2,832Wh/日

【蓄電量】

- 容量 100Ah（リチウムイオン蓄電池1台あたり）
- 定格電圧 12.8V（リチウムイオン蓄電池1台あたり）
- 実質使用可能蓄電容量 2,048Wh（リチウムイオン蓄電池2台合計）

【バスラッピングデザイン】



<参考>

岩戸工業株式会社

本社 岐阜県各務原市鵜沼川崎町二丁目10番地

- 事業内容
1. 航空機機体部品組立
  2. バス車体部品製作
  3. バス・トラック架装・改装
  4. 建設機械・工作機械部品製作・塗装